ママさんバレーの全国大会出場

10月31日からの２日間、ママさんバレーボールの大会「ローソンカップ」の県大会が行なわれ、市内バレーチームの西合志クラブがみごと優勝に輝きました。

西合志クラブは菊池地域在住の女性12人で構成されていますが、ほとんどの人が本市在住です。12月10日に12人のメンバーが市役所を訪問し、市長に優勝を報告しました。

チームは3月25日から札幌市で開催される全国大会に、県代表として出場します。

全国大会での活躍が楽しみな西合志クラブの皆さん

郡市選抜野球大会で優勝

11月21・22日、第１回熊本県郡市選抜軟式野球大会が行なわれ、菊池郡市選抜チームが優勝を飾りました。この選抜チームは、菊池地区の中学校に在籍する生徒の中から選ばれ、本市からは合志中学校２年の甲斐崎浩輔くんと西合志南中学校２年の松永直己くんの２人が参加しました。

全16チームが参加する中、栄えある第１回大会の優勝を勝ち取り、選手たちは自信を深めていました。

甲斐崎浩輔くん(後列の右から2人目)と
松永直己くん(中列の右端)

国際協力でエチオピアへ

12月17日、青年海外協力隊としてエチオピアに派遣される吉尾匡史さん（すずかけ台）が出発前の報告に市役所を訪れました。

一般公募の広告を見て、勤務先の会社を退職し参加したという吉尾さん。就職時からいつかは参加したいと考えていたそうです。派遣期間は２年で、コンピュータ技術の指導にあたります。治安や風土の違いを心配する大住市長に、吉尾さんは「不安はあまりなく、むしろ楽しみです。」と明るく答えていました。

和やかな雰囲気の中、市長への報告を
終えた吉尾さん（写真右）

感謝を込めて清掃作業

12月28日、合志中学校の生徒約60人が日ごろ部活動で使用しているヴィーブルの清掃を行ないました。これは毎年行なわれているもので、今回はバレーボール部・バドミントン部・新体操部の部員たちがヴィーブルの周辺やメインアリーナ・サブアリーナなどを清掃しました。１時間30分ほどの作業で、トイレの床もきれいに磨く生徒の姿が見られました。

清掃を終え、事務所にあいさつする生徒たち

施設内に橋がかかりました

昨年12月、野々島学園の敷地内にある水路に、社会福祉法人松の花基金の助成で橋がかかりました。野々島学園は知的障がいのある人が通うための授産施設です。この橋により、利用者は作業訓練や憩いの場として利用している広場まで水路をまたいで安全に往来できるようになり、とても喜んでいます。

このような橋が2つできました

成人おめでとう！

１月10日、ヴィーブルで市成人式典が開催され、新成人の門出を祝いました。成人を迎えたのは、平成元年４月２日から平成２年４月１日までに生まれた551人です。市長は「誇りと責任を持って、社会の原動力となるよう活躍してください。」と祝辞を述べました。また、中学校時代の恩師の先生たちが登場すると、会場はにぎやかな歓声に包まれました。大人の仲間入りを果たした新成人たちは、旧友や恩師との思い出話や記念撮影をいつまでも楽しんでいました。

晴れ着に身を包んだ新成人たち

発行／合志市
編集／市長公室
☎096－248－1111
〒861－1195
熊本県合志市竹迫2140番地
ホームページアドレス
http://www.city.koshi.lg.jp
発行日/平成22年1月7日

人の動き

※12月末現在
（　）内は前月比

人　口	54,839（+42）		
世　帯	20,241（+32）		
出　生……44		転　入……179	
死　亡……35		転　出……146	

今月の表紙

1月10日に行なわれた市成人式典。元気な新成人たちが晴れの日を迎えました。（詳しくは上の記事をご覧ください。）